

## 臨床検査項目分類コード（JLAC10）のユーザー領域設定について

### 1. ユーザー領域

ユーザー領域とは、JLAC10 を使用する医療機関・健診機関などの施設において、その施設に限定され、その施設が下記の方法で採番した既存の JLAC10 がないコード群の領域を示す。

### 2. 採番方法

ユーザー領域におけるコード体系は、JLAC10 と同じく 5 つの要素区分よりなる。

採番は、5 つの要素区分の 1 文字目を「Z」から始める。

原則として JLAC10 の分類に準じた採番とする。

ユーザー領域の要素区分と JLAC10 の要素区分の混在は、可とし、5 つの要素区分のどれか 1 箇所でも 1 桁目が Z より始まるものは、ローカルなユーザー領域コードとする。

#### (1) 分析物コード：5 桁

- ・ 1 桁目は、大分類として定義されており、「Z」をユーザー領域の大分類とする。
- ・ 2 桁目以降の採番は、原則として JLAC10 の分類に準じた採番とする。

#### (2) 識別コード：4 桁

- ・ 1 桁目を「Z」とする。2 桁目以降は、数字を用いる。

#### (3) 材料コード：3 桁

- ・ 1 桁目を「Z」とする。2 桁目以降は、数字を用いる。

#### (4) 測定法コード：3 桁

- ・ 1 桁目を「Z」とする。2 桁目以降は、数字を用いる。

#### (5) 結果識別コード：2 桁

- ・ 1 桁目を「Z」とする。2 桁目は、数字を用いる。

### **【ユーザー領域の採番例】**

- ・ 分析物・識別・材料・結果識別コードは JLAC10 で設定されているが、測定法コードが施設に限定される場合のユーザー領域コードの採番例

<u>要素区分</u>	<u>名称</u>	<u>コード</u>
分析物	アレルギー特異 IgE	5A100
識別	スギ	2216
材料	血清	023
測定法	施設限定の測定法	Z01
結果識別	定量値	01

- ・ 5 つの要素区分の 1 箇所が Z より始まるので、採番例の 17 桁コード (5A100-2216-023-Z01-01) はローカルなユーザー領域コードとなる。

以上